



就学前児童の保護者の方へ

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

市民の皆様におかれましては、日ごろより子育て支援・児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

戸田市では、「子どもが輝くまち とだ」の実現を目指し、平成 27 年4月から「子ども・子育て支援法」に基づき、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、推進しています。

これに続き、平成 32 年度から第2期「戸田市子ども・子育て支援事業計画」の策定を予定しております。策定にあたり、幼稚園や保育園などの保育施設、学童保育室、子育て支援に関する事業のニーズを推計するため、市内の子育て家庭の皆様へ、施設やサービスの利用についての現状やご希望をお聞かせいただくために、アンケート調査を行うこととなりました。

皆様からご回答いただいた結果は、戸田市の子育て支援施策を考えていく上で、重要な資料となります。お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

戸田市長 菅原 文仁

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。なお、**数字は一枠に一字記入**してください。
- 3 質問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時刻をご記入いただく場合は、24 時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。
- 5 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、12月19日(水)までにご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

戸田市役所こども青少年部こども家庭課 電話 048-441-1800(内線 454)

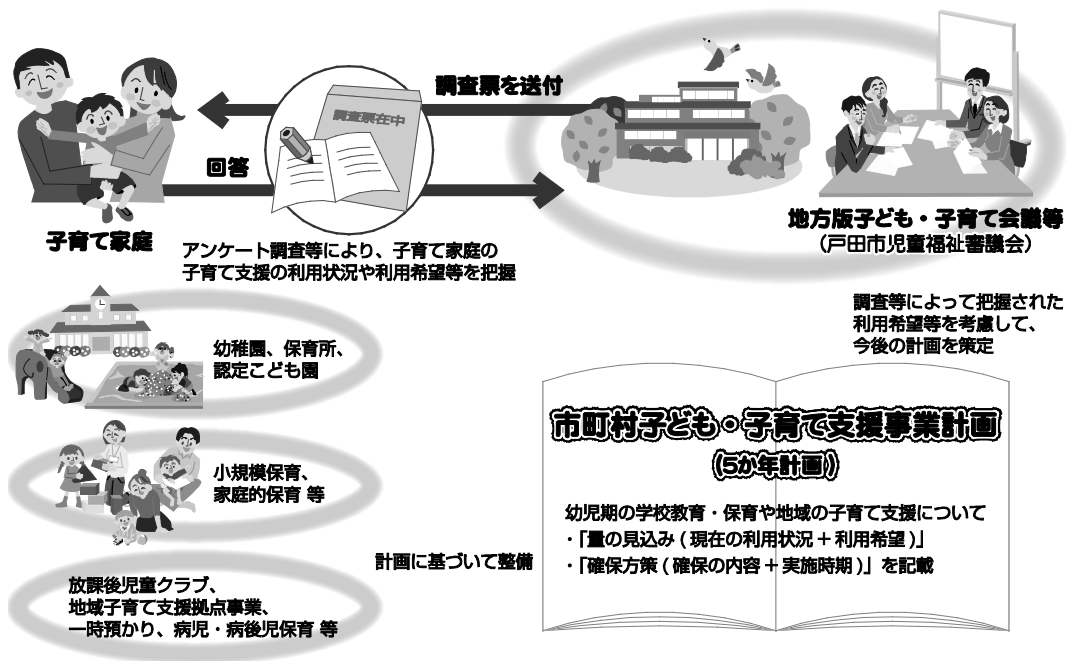
FAX 048-432-8510

調査実施の趣旨とその目的

戸田市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく子ども・子育て支援の制度（以下『子ども・子育て支援制度』といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間の一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から31年度までを第一期、平成32年度から36年度までを第二期として実施予定）。

この調査は、幼稚園・保育所・学童保育室などの教育・保育・子育て支援を計画的に整備するために、住民の皆さんの利用状況や利用希望を把握することを目的としています。〔この調査の回答（施設や事業の利用希望等）により、施設や事業の利用の可否を決定することはありません〕

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



（子ども・子育て支援制度の趣旨）

- 子ども・子育て支援制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人一人の子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人一人がかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり。

幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの。
子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
教育	問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業（保育ママ）
事業所内保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた、企業が主に従業員用に運営する施設
企業主導型保育施設	企業が主導して主に従業員用に運営する認可外保育施設
家庭保育室・ナーサリールーム	市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業
ファミリー・サポート・センター	保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業
緊急サポートセンター	子どもが病気の時や緊急的に保育が必要となったときに子どもを預かる事業
こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月までの赤ちゃんのいるすべての家庭を保健師等が訪問する事業
産前産後支援ヘルプサービス事業	妊娠中または出産後1年未満の方に、家事・育児を支援するヘルパーを有料で派遣する事業
親子ふれあい広場	0歳から3歳未満の子どもとその保護者を対象にした、市内小学校の学童保育室や福祉センターで実施している、他の親子と交流したり、おもちゃで遊んだりできる広場
戸田公園駅前子育て広場	0歳から3歳未満の子どもとその保護者を対象にした、子育てコーディネーターが常駐する、他の親子と交流したり、おもちゃで遊んだりできる広場
子育て支援センター	0歳から就学前の子どもとその保護者を対象にした、市内の保育園に併設している、様々なイベントや遊び場のある施設

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどれになりますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 下戸田地区 (喜沢・喜沢南・中町・下戸田・下前・川岸1～2丁目)
- 2. 上戸田地区 (上戸田・大字上戸田・本町・南町・戸田公園・川岸3丁目)
- 3. 新曽地区 (大字新曽・新曽南・氷川町・大字下笹目)
- 4. 笹目地区 (早瀬・笹目・笹目南町・笹目北町)
- 5. 美女木地区 (美女木・大字美女木・美女木東)

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。 ※ (□内に数字でご記入ください。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字で記入してください。

※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。)

きょうだい数 □ 人 末子の生年月月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

- 1. 母親
- 2. 父親
- 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(あてはまる番号1つに○) (問4で「3. その他」と回答した方は回答不要です。)

- 1. 配偶者がいる
- 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

- 1. 父母ともに
- 2. 主に母親
- 3. 主に父親
- 4. 主に祖父母
- 5. その他 ()

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。
 ※お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | | | | |
|----------|-----------|---------|--------|--------|--|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | |
| 6. 保育所 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ | ） | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。
 （あてはまる番号1つに○）

- | | | | |
|-----------|---------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他（ | ） | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | | |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | ⇒ 問9-2へ |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる | | |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない | | ⇒ 問10へ |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
 （あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

⇒ 問10へ

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる | |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | ） |

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ	2. いない／ない ⇒ 問 11 へ
---------------------	--------------------

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設 (戸田公園駅前子育て広場、親子ふれあい広場、児童センター等)
5. 児童相談所	6. 保健所
7. 保育所	8. 幼稚園
9. 民生委員・児童委員	10. かかりつけの医師
11. 福祉保健センター	12. こども家庭相談センター（こども家庭課）
13. その他	【例】ベビーシッター

問 11 あなたはゆっくりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. はい	2. いいえ	3. なんともいえない
-------	--------	-------------

問 11-2 宛名のお子さんを育てている、あなたの今の気持ちはどうですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもがいると、毎日の生活が楽しい
2. 子育てが、自分の生きがいになっている
3. 子育てすることで、自分も成長している
4. 子育てについて不安になったり、悩む時がある
5. 子育てを負担に感じる時がある
6. 生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある
7. 子どもを虐待しているのではないかと思うことがある
8. 子育てから解放されたいと思う時がある
9. その他（)

問 11-3 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (1)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)へ</p>
--	---

(1) -1 (1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を、**口内に数字でご記入**ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時間
---	--

(1) -2 (1)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、**口内に数字でご記入**ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時	帰宅時刻 <input style="width: 30px;" type="text"/> <input style="width: 30px;" type="text"/> 時
--	--

(2) 父親（あてはまる番号1つに○） ※母子家庭の場合は記入不要です。

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しており、 育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で就労しているが、 育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ 問14へ</p>
--	---

(2) -1 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2) -2 (2)で「1.」～「4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は、必ず(例)08時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問13 問12の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問14へ

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒該当しない方は、問15へ

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)

※該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

- ()
- ① フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - ② パートタイム・アルバイト等(①以外)
- 1週当たり 日 1日当たり 時間

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に数字（24時間制）でご記入ください。（例）08時～18時

(1) 現在

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	----	---	---	----

(2) 希望

1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間（	□	□	時～	□	□	時）
-------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	----	---	---	----

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

（あてはまる番号1つに○）「2. 他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村名を記入してください。

1. 戸田市内	2. 他の市区町村（	市区町村）
---------	------------	-------

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労している
3. 子育てをしている方が就労予定である／求職中である
4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育てをしている方に病気や障害がある
6. 子育てをしている方が学生である
7. その他（

問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を□内に数字でご記入ください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等）
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（□ □ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（

問 16 すべての方にうかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用) 〔平均利用料(月額)：25,000円程度〕 ※所得に応じた利用料補助あり	2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕) 〔利用料の目安：1回 600～1,500円(時間による)〕
3. 認可保育所 (都道府県等の認可を受けた保育所(定員20人以上)) 〔利用料(月額)：0～66,000円 (平均27,000円程度)〕 ※所得・児童年齢に応じた利用料設定	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) 〔利用料：1日4時間程度利用…幼稚園と同様 1日8時間程度利用…保育所と同様〕
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) 〔利用料は認可保育所と同様〕	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業〔保育ママ〕) 〔利用料は認可保育所と同様〕
7. 事業所内保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた、企業が主に従業員用に運営する施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけてください。	8. 家庭保育室・ナーサリールーム (市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設) 〔平均利用料(月額)：58,000円程度〕
9. 企業主導型保育施設 (企業が主導して主に従業員用に運営する認可外保育施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけてください。	10. その他認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業) 〔利用料は認可保育所と同様〕	12. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業) 〔平均利用料(1時間)：700～800円程度〕
13. その他 ()	

問 16-1 問 16 で○をつけたもののうち、最も利用したい事業はどれですか。あてはまる番号1つをご記入ください。

最も利用したい事業 ⇒

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1 はい 2 いいえ

問 16-3 問 16 で「2 幼稚園の預かり保育」に○をつけた方にうかがいます。

希望する頻度に○をつけ、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。(例)08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. ほぼ毎日利用したい 2. 週に3～4回は利用したい 3. 週に1～2回は利用したい	} → 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---------------------------------

問 16-4 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

「2. 他の市区町村」を選んだ場合は、実施場所の市区町村名を記入してください。

1. 戸市内	2. 他の市区町村 (市区町村)
--------	--

問 16-5 もし、教育・保育サービスにかかる負担が、無償化や補助などによって減るとしたら、現在の利用から変更・追加したいと思うものはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 認可保育所
4. 認定こども園	5. 小規模な保育施設	6. 家庭的保育
7. 事業所内保育施設	8. 家庭保育室・ナーサリールーム	9. 企業主導型保育施設
10. その他 ()	11. 追加・変更したいものはない	

<幼児教育・保育の無償化について>

※来年 10 月から幼児教育・保育の無償化措置が予定されています。以下は国の「無償化」の仕組みです。

※保育については、親が就労しているなど、必要であると市が認めた場合。

※この他に給食費などの実費負担があります。

3～5 歳	幼稚園	月 2.57 万円まで保育料が無償化
	認可保育所	全て保育料が無償化
	幼稚園の預かり保育	月 3.7 万円まで保育料が無償化(幼稚園分 2.57 万円を含む)
	認可外保育	月 3.7 万円まで保育料が無償化
★ 住民税が非課税の世帯の場合は 0～2 歳で認定を受けた子どもも対象となります。		
0～2 歳	認可保育所・家庭的保育	全て保育料が無償化
	認可外保育	月 4.2 万円まで保育料が無償化

問 16-6 幼児教育・保育の無償化が実現した場合、現在の就労状況は変わりますか。(あてはまる番号それぞれ1つに○)

無償化実現後の就労状況の変化	(1) 母親	(2) 父親
① 変わらない	1	1
② 就労時間を今よりも短くする(したい)	2	2
③ 就労時間を今よりも長くする(したい)	3	3
④ 就労しているが、就労しないで子育てや家事に専念する(したい)	4	4
⑤ 就労していなかったが、就労を開始する(したい)	5	5

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「親子ふれあい広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまる番号1つに○）

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している 1週当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回 もしくは 1ヶ月当たり <input style="width: 40px;" type="text"/> 回 程度	} ⇒ 問 17-1 へ
2. 利用していない ⇒ 問 18 へ	

問 17-1 問 17 で「1 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用して

いる」に○をつけた方にうかがいます。現在どのような施設を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 親子ふれあい広場	2. 戸田公園駅前子育て広場
3. 子育て支援センター	4. 児童センタープリムローズさんさん広場
5. 児童センターこどもの国わんぱくタイム	6. その他（ ）

問 17-2 問 17-1 で回答した施設を利用する目的は何ですか。（もっとも近い理由から順に下段の□内に番号を記入）

1. 他の親子と出会ったり、交流したりするため
2. 子育ての悩みを相談するため
3. 子育て関連の情報を得るため
4. 施設のおもちゃや遊具で子どもを遊ばせるため
5. その他（ ）

1 番目 2 番目 3 番目 4 番目 5 番目

問 18 問 17-1 の施設をどこで知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

	市HP	チラシ	広報	口コミ	その他	知らない
① 親子ふれあい広場 （学童保育室・福祉センター）	1	2	3	4	5 ()	6
② 戸田公園駅前子育て広場	1	2	3	4	5 ()	6
③ 子育て支援センター （市内保育園に併設）	1	2	3	4	5 ()	6
④ 児童センタープリムローズ さんさん広場	1	2	3	4	5 ()	6
⑤ 児童センターこどもの国 わんぱくタイム	1	2	3	4	5 ()	6

問 19 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

※なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが利用したい 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい 1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑦の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②福祉保健センターの相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③こども家庭相談センター (こども家庭課内)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤こんにちは赤ちゃん訪問 (新生児訪問事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥産前産後支援ヘルプサービス事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育て支援情報誌 (戸田市子育て応援ブック)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※〔利用料（1 日）：2,000 円程度〕が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい



利用したい時間帯

□ □

時から

□ □

時まで

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に 1～2 回は利用したい



利用したい時間帯

□ □

時から

□ □

時まで

問 21-1 問 21 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に 1～2 回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（ ）

問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。（例）08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

※〔利用料（1 日）：1,500 円程度〕

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯

□ □

時から

□ □

時まで

問 22-1 問 22 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. リフレッシュのため

5. その他（ ）

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 23 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で「1.」に○をつけた方）にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 24 へ**

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. あった ⇒ 問 23-1 へ | 2. なかった ⇒ 問 24 へ |
|------------------------------------|-----------------------------------|

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。 (あてはまる番号すべてに○)

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	□ □ □ 日
2. 母親が休んだ	□ □ □ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ □ 日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□ □ □ 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ □ 日
6. ベビーシッターを利用した	□ □ □ 日
7. 緊急サポートセンターによる病児・病後児の預かりを利用した	□ □ □ 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ □ 日
9. その他 ()	□ □ □ 日

問 23-2 問 23-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料〔(1日): 2,100円程度〕がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

- | | |
|--|-------------------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ □ 日 ⇒ 問 23-3 へ | |
| 2. 利用したいとは思わない | ⇒ 問 23-4 へ |

問 23-3 問 23-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 他の施設(例: 幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例: 緊急サポートセンター等) |
| 4. その他() |

⇒ **問 24 へ**

問 23-4 問 23-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. その他() |

⇒ 問 24 へ

問 23-5 問 23-1 で「3.」～「9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看病したい」と思われましたか。

(あてはまる番号 1 つに○)

※「3.」～「9.」の日数のうち仕事を休んで看病したかった日数を□内に数字でご記入ください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ □ 日 ⇒ 問 24 へ |
| 2. 休んで看することは非常に難しい ⇒ 問 23-6 へ |

問 23-6 問 23-5 で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を 伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 24 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)	□ □ □ 日
4. トワイライトステイ (児童福祉施設で夜間、子どもを預かる事業)	□ □ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ □ 日
6. その他()	□ □ □ 日
7. 利用していない	

⇒ 問 25 へ

問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

問 25 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 25-1 へ

1. 利用したい	計	□ □ □ 日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		□ □ □ 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		□ □ □ 日
③ 不定期の就労		□ □ □ 日
④ その他()		□ □ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 26 へ		

問 25-1 問 25 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例:戸田公園駅前子育て広場等)
3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 26 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまる番号・丸数字すべてに○）

※それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□ □ □ 泊
	② 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童福祉施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	□ □ □ 泊
	③ ②以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ □ 泊
	④ 子どもを同行させた	□ □ □ 泊
	⑤ 子どもだけで留守番をさせた	□ □ □ 泊
	⑥ その他（ ）	□ □ □ 泊
2. なかった		

問 26-1 問 26 で「1. あった ① （同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ 「①」以外を選択した方は、問 27 へ
その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

宛名のお子さんが5歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問31へ

問27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。

※「学童保育室」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字（24時間制）でご記入ください。

「学童保育室」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。〔公立学童保育室平均利用料（月額）：5,340円程度〕

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター（こどもの国、プリムローズ）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室※1	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育室（公立、民間問わず）	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. 青少年の居場所 （公共施設でゲーム、ボール遊び等のできる場）	週	<input type="text"/>	日くらい
9. 青少年の広場 （本町、中町にあるボールも使える広場）	週	<input type="text"/>	日くらい
10. 公園	週	<input type="text"/>	日くらい
11. その他（ <input type="text"/> ）	週	<input type="text"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「学童保育室」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字（24時間制）でご記入ください。

※先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター（こどもの国、プリムローズ）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 学童保育室（公立、民間問わず）	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. 青少年の居場所 （公共施設でゲーム、ボール遊び等のできる場）	週	<input type="text"/>	日くらい
9. 青少年の広場 （本町、中町にあるボールも使える広場）	週	<input type="text"/>	日くらい
10. 公園	週	<input type="text"/>	日くらい
11. その他（	週	<input type="text"/>	日くらい

問 29 問 27 または問 28 で「6. 学童保育室」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんを入室させたい学童保育室の運営主体はどこですか。（あてはまる番号1つに○）

1. 公立学童保育室	2. 民間学童保育室
------------	------------

※「民間学童保育室」…基本的な学童保育に加え、オプション（費用別途）として延長保育や送迎サービス、手作りおやつや食事の提供、英語や漢字、習字等の学習支援、ダンスや水泳等の運動、料理や工作等の体験学習、長期休業期間中の遠足やアクティビティー等の多種多様なプログラムを取り入れるなど、幅広いニーズに対応している、民間事業者運営の学童保育室です。

問 30 問 29 で○をつけた学童保育室を選ばれる理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 安全、安心な保育運営	2. 保育料が安い
3. 就労等のために預けられる場所を確保するため	4. 保育の質（指導員の質を含む）
5. 宿題等の学習支援	6. 質の良いおやつ等の提供
7. 運動や遊び等、保育プログラムが充実 （習い事的な要素）	8. 預かってもらえる時間が長い
9. その他（	）

問 31 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育室の利用希望はありますか。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで
3. 利用する必要はない		

問 32 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。(例) 08 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		□ □ 時から □ □ 時まで
3. 利用する必要はない		

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 33 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
 (母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
 ※取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
 15. その他 母親 ()
 父親 ()

問 33-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。
 (あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 33 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 34 へ

問 33-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

(1) 母親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 33-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか 1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 1 月～1 2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」にあてはまります。

※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問 33-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月 希望 □ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 □ 歳 □ □ ヶ月 希望 □ 歳 □ □ ヶ月

問 33-5 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

※□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

□ 歳 □ □ ヶ月

(2) 父親

□ 歳 □ □ ヶ月

問 33-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 33-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 33-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 33-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

問 33-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった(利用できなかった)」と回答した方にうかがいます。

問 33-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

問 33-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 33-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問 34 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

満足度が高い	←—————→				満足度が低い
5	4	3	2	1	

問 35 あなたは、今後も戸田市で子育てをしていきたいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○をつけ、その理由をご記入ください)

1. ずっと戸田市で子育てをしていきたい	2. 当分の間は戸田市で子育てをしていきたい
3. できれば市外に転居したい	4. 近いうちに市外に転居するつもり
5. わからない	

理由：

問 36 あなたは、戸田市の子育てに関する情報をどのように入手していますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 広報	2. ホームページ	3. 戸田市の Facebook や Twitter
4. toco プリ	5. 市役所の窓口	6. 戸田公園駅前子育て広場
7. 子育て支援センター	8. 利用している保育園や幼稚園	
9. その他 ()		

問 37 あなたがよく子どもと利用する施設はどこですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. こどもの国	2. プリムローズ	3. 福祉センター
4. 戸田公園駅前子育て広場	5. ショッピングセンター ()	
6. 親子ふれあい広場	7. 子育て支援センター	
8. その他 ()		

問 38 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
同封の封筒（切手は貼らず）に入れ、12月19日（水）までに
郵便ポストへご投函ください。